

おおきくなあれ



すみれぐみ
令和2年度 第2号

心地よい風が吹くようになり、朝夕が過ごしやすい季節となりました。4月に比べ、体も大きくなったすみれ組の子どもたち。よく食べ、よく動き、よく遊んでいます。また、お兄ちゃん、お姉ちゃんたちが自然に寄り添ったり、声をかけてくれます。いろいろな人との触れ合いを楽しんでいます。

気温の変化から体調を崩しやすくなる時期ですので、水分補給に注意して、健康で元気に過ごしていきたいと思えます。

子どもの姿

- ・これなあに？気になった物を触って確かめてみたり、引張ったり押してみたりと新しい物に興味がいっぱい、活発に動きまわっています。
- ・転がるボールを追いかけてはいはい、大好きなおもちゃに向かってはいはい、抱っこしてもらいたくてはいはい、とたくさんのはいはいを楽しんでいます。
- ・お友だちの声に合わせて「ア-ア-」と同じように声を出し、見つめ合ったり体に触れてみたり、泣いているお友だちがいると「どうぞ」とおもちゃをあげたりと、お友だちとの関わりが見られるようになってきました。これからも、一人ひとりがどんどん成長していく姿が楽しみですね。

がんばっているよ！

高月齢の子は、日中綿パンツで過ごしています。

ちょこんと便座にお座りするのが朝の日課となっています。タイミングが合ったらうまくトイレでの排泄ができると“ちっちゃでたね”の言葉にっこりです。これから始まる子も、ひとりひとりのペースに合わせて布パンツに移行していきたいと思えます。

ハイハイ板

ハイハイ板は、股関節や足の指でけりはいはいし斜面を登って滑り降りをしていく遊具です。足でふんばり、手で握る手足をを使って登ることにより、手指、足先（親指）に神経が行き届きます。子どもたちは、ハイハイ板に喜び、手や足の親指を使って、全身で力いっぱい登っています。まだ慣れない子は、保育者に支えられてもらいながら、ゆっくり登り降りを楽しんでいます。

たのしんでいます

“いっぽんばし こちょこちょ”の歌に合わせて、こちょこちょとくすぐられることを喜び“あっあっ”と手のひらを差し出したり、“もっともっ”と手のひらを指さして知らせています。マネをしてお友だちをこちょこちょする姿も見られます。

“バスごっこ”の歌が好きで、一本橋にまたがったり、保育者の膝の上に座り“大型バスにのってます。♪”とハンドルを持つマネをし体を揺らし、リズムにのって楽しみながら手遊びをしています。





たんぽぽだより

いちごえ保育園分園
令和2年度 第2号

4月から始まったたんぽぽ組の生活も半年を過ぎました。この半年で、新入園児は、入園当初、大好きな保護者と離れることに涙を流していましたが、今では、「いってらっしゃい」「ばいばい」と笑顔で手を振って離れたり、園生活の中では、食事量も増え、睡眠もとれるようになりました。残りの半年も、子どもたちに寄り添い、保護者の皆様と子どもたちの成長を喜び合い見守っていきたいと思います。



子ども達の姿

- 着脱**…自分でパンツとズボンをはく練習をしています。足を入れて立ち、「よいしょ」とウエストのゴム部分を持ち上げ頑張っています。
- 排泄**…日中、綿パンツで過ごしています。タイミングが合うとトイレでの排泄に成功し、「でた！！」と喜ぶ子どもたち。お漏らしをしても、尿が出る感覚がわかるようで、おしっこをじーっと見つめたり、「おしっこでた」と尿が出たことを知らせています。
- 食事**…「おいしい給食いただきます」と、食事前のあいさつが上手になり、自分で食べる意欲がどんどん増して、たくさんおかわりもしていますよ。また、スプーンだけでなく、麺類の時はフォークで食べることも頑張っています。
- ※スプーンの持ち方の目安を載せますので、参考にしてみてくださいね。



上手持ち

(1歳～1歳6か月ごろ)
手の平全体で握る。



下手持ち

(1歳6か月～2歳ごろ)
下から握る。
手の平の上にスプーンを乗せる。



鉛筆持ち

(2歳ごろ～)
鉛筆の持ち方で持つ。

～ にやりほっと ～

- ☆スポンジブロックをマイクに見立てて、うたをうたっています。中には、「つよく～なれる～」と鬼滅の刃のうたを歌う子ども
- ☆「ひとりであんち」の絵本読み聞かせで、「うーん、うーん」と踏ん張るシーンでは、両手をグーにして眉間にしわを寄せ、一緒になって踏ん張っていますよ。
- ☆新聞紙遊びで、小さくちぎった新聞紙が宙に舞うと両手を広げて“キャッキョッ!!”叫んだり、満面の笑顔でジャンプしたりと、体全体で楽しさを表現しています。

おねがい

- ・自分で着脱を頑張っているのでも、脱ぎ着しやすいものを持たせてください。
- ・持ち物全てに名前前の記入をお願いします。(薄くなっているものもあるので、確認をお願いします。)
- ・週に1度は爪が伸びてないかチェックをお願いします。



<靴の選び方>



- 通気性、吸収性の良い素材
- かかとを合わせて履き、つま先に7～10ミリのゆとりをもつ
- 歩行のショックを和らげる滑りを防ぐゴム底

活動しやすい季節となり、たんぽぽ組も散歩にでかけたいと思っています。靴は、子どもの足のサイズに合っていますか？今一度確認をお願いします。靴選びのポイントとして、見た目の可愛さではなく、機能性や子どもが自分で脱ぎ、履きやすいのを選んでください。

◇噛みつき・引っ掻きについて◇

自我が芽生え始める1～2歳児頃に見られる行為で「噛みつき」「引っ掻き」があります。遊んでいるおもちゃの取り合いになって友達を噛んだり、お気に入りの絵本をもっていったしまった友達を追いかけて噛んだり、また、友達が近づくだけで噛んだりすることもあります。その時には、お互いの気持ちを「いやだったね」「かして」しようね」と代弁して、しっかり受け止めて噛みつきや引っ掻き以外の表現方法を伝えています。万が一、防げなかったときは流水で洗い、氷で冷やす対処をします。お迎えの時に状況をお伝えします。



日に日に暑さがやわらぎ過ごしやすい季節になりました。何をするのも気持ちよく、お散歩や体育あそび、お歌あそびなど、子ども達はのびのびと楽しんでいきます。ちゅういっぷ組に進級して6ヶ月になりました。1つ1つできることが増え、成長を感じられるこの時期を保護者の皆様と共に喜び合っていきたいと思えます。



～お箸あそび～

今月から、お箸の練習を取り入れたかと思っております。小さく切ったスポンジをお箸でつまんでお皿に盛りつけていきます。

ご家庭でも持ち方の練習を共に頑張りましょう。

～絵本を楽しんでいます～

一人で読む絵本、友だちと読む絵本、大人に読んでもらう絵本... 子どもたちは様々な形で絵本に触れ、ストーリーに心を躍らせたり、友だちと共感したりと物語の世界を楽しんでいます。これからも絵本の時間を大切に、豊かな心を育てていきたいと思います。

～おはなし～

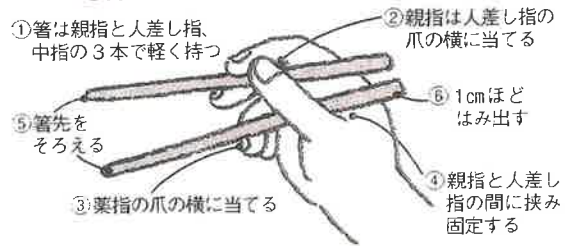
言葉が上手になり、「手つなご」や「ニ、ちにおいで」など、お友だちを誘うようになりました。また困っている時、保育者に「手伝ってや」「やって」などと言葉で手伝って欲しいことを伝えてくれます。

～やさしさ～

泣いている子がいると、その子のまわりを集まり、「どうしたの?」と声をかけたり、頭や背中をトントンしたりと心配する姿がみられるようになりました。「〇〇が泣いてるよ。」と、保育者に教えてくれます。相手の立場を気づかってくれる姿を嬉しく思います。

家庭と連携していけるようにお箸の持ち方のイラストを紹介します。

●持ち方ポイント



～お弁当～

子ども達が毎月たのしみにしてるお弁当会。「明日は、お弁当会だよ。」と、保育者が話すと...「やったぁ〜!!」と「が、ッポス」とても可愛いしぐせにホンワカします。お父さん、お母さんの愛情たっぷりのお弁当を「おいしいね。」や「アニメマンのおにぎりにしてママにお願いする。」と、リクエストすると話す子もいます。忙しい中のお弁当作り大変だと思いますが、子ども達のステキな笑顔のために、これからも宜しくお願いします。

お散歩

大好きな散歩に行けるようになり大喜びの子ども達。散歩中のつぶやき「カボチャがあったよ。」と、言うのぶ指さす方を見ると、そこには月桃の実がありました。(笑)お話がとても上手になった子ども達も楽しい会話でいっぱいです。



ひまわりだより



令和2年度 第2号
いちごえ保育園 分園

二度目の緊急事態宣言後、笑顔いっぱい登園し、お友だちに会うととても嬉しそうな表情の子どもたち。「早くコロナなくなれば、いいのにね〜！」と言う姿も見られ、新型コロナウイルスの早い終息を心から願っています。

また、保育園生活も残り半分となりました。今年は今までのような行事も行えない状況ですが、日々の中で子どもたちがワクワクドキドキしながら、思い出を作っていけるような保育をしていきたいと思います。



エイサー

ひまわり組のあこがれ、大太鼓！！

初めて大太鼓を持ったときは、キラキラ目を輝かせて、太鼓を叩いてみて笑顔の子どもたち。始まる前には自分たちで円陣を組み「頑張るぞー！えいえいおー！」とやる気満々！！何度か行くと、太鼓とバチの持ち方も分かり、自分たちで準備もするようになっていきます。少しずつ振り付けも覚え、「ヒヤサッサー！！」の掛け声も元気いっぱいです。

曲は【グスージサビラ〜いのちのまつり〜/イクマあきら】です。ぜひ、ご家庭でも曲を流して、子どもたちの踊りを見てみてください♪



お祭りごっこ

ひまわり組は、お祭りごっこの準備中♪

「お祭りごっこしよう！みんなでゲームとか食べ物作ってやろう！」と声をかけると、「いいね♪」「お面作る？」とワクワクしている子どもたち。オバケのボーリング・魚釣り・お面・たこ焼きなど、作り方も子どもたちと相談し、楽しみながら作りました。

たこ焼き作りでは丸めた新聞紙に、折り紙を巻き、「ソースとマヨネーズ付けまーす！」「唐辛子もいれまーす！」「これ、美味しそうでしょ？」とマジックペンでトッピングをしていきました。

ひまわり組の手作りお祭り開催まで、あと少しです！



「あのね」

公園の広場で、赤い花を咲かせたホウオウボクを見上げて… 「きれ〜い！」

散歩に出る事を、心待ちにしていた子どもたち。

公園までの道中「ピッピッ！おさんぽ♪」「ピッピッ！おさんぽ♪」と声を揃えながら、歩く姿に思わずにっこりしました。そんな、お散歩での子どもたちのかわいく、面白いつぶやきを紹介します。

お散歩の道中歩いていると、風が吹き… 「きもちいね〜！」

漫湖公園の川沿いで魚を探す子どもたち。「お魚逃げるから、静かにね」と声をかけると、「しー…」「静かに！」と声を掛け合う子どもたち。そーっと近づいても、音に反応し魚が逃げると…「あ〜、ごめんね！ごめんね！」と『行かないで〜！』と言わんばかりに謝る姿。なんだか可愛かったです♪

漫湖公園のグラウンドで、飛行機を見つけ手を振る子どもたち。「みんなにお土産買ってきてね〜」と先生が声をかけると…

「ぬいぐるみ買ってきてね！」「プリキュアがいい！」「おかしもね！」次々とリクエストする子どもたちです♪

10月の保健だより

いちごえ保育園分園
令和2年10月1日発行

まだまだ暑い日が続いていますが、体調の変化は大丈夫ですか？暑さ対策・水分補給をしっかり行い、快適に過ごせるようにしましょう。また、こまめな手洗い・うがいを継続し、コロナウイルスに負けずに頑張っていきましょうね。保育園でも、コロナウイルス対策として、ドアノブや子ども達がよく触るところなどは毎日消毒し、こまめな手指消毒・換気等をして対策をしています。安心して過ごせるようみんなで協力していきましょう。

目の愛護デー

10月10日は目の愛護デーです。
この機会に改めて考え、
目を大切にしましょう！！
お家で長時間、スマホやパソコンなど見ていませんか？
お父さん、お母さんと時間を決めて約束して見ようね。

© 4999

先日は、生活アンケートのご協力
ありがとうございました。
ご家庭でも愛情たっぷり関わっている
様子がとっても伝わりました。
今後の保育活動・保健活動の参考に
していきたいと思えます。
お忙しい中、ご協力
本当にありがとうございました。
また気になる事などあれば
お気軽に声かけてくださいね。

インフルエンザの予防接種

今年もインフルエンザの流行が予想されます。そこでインフルエンザの予防接種を受けたいと考えています。「コロナの時期に病院へ連れて行くのが怖い・・・」等、心配も多くあるかと思いますが、受診前にかかりつけ医へ相談してみる等もいいかもしれません。

また予防接種を受けられた方は、
担任へ声掛けをお願いします。



～お知らせ～

★10月20日（木）内科健診
問診表への記入をお願いします。（後日、お渡しします）

★10月27（火）・28日（水）

尿・ギョウ虫検査提出。朝9時半までに提出をお願いします。



保健だより



2020年 令和2年 10月号 (第436号)

発行 那覇市こども教育保育課 ☎098-861-2113

10月10日は 目の愛護デー

～目をたいせつにしましょう～



こどもの目は毎日発達しており、両目の視力機能は6歳頃にはほぼ完成します。視力の低下には、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係していると言われています。自然の中で十分に遊び、外の景色をたくさん見て、視力を育てていきましょう。

“見る力”をそだてるポイント

○明るさ、暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜は暗くして眠りましょう



○広い空間で体と目を動かす機会を

全身運動は眼球、視神経、脳の発達を促します。

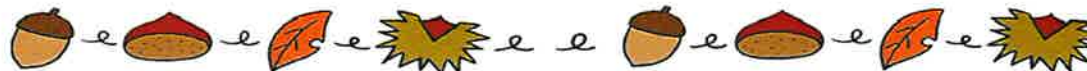
○いろいろなものをみる体験を

止まっているもの、動いているもの、小さなものや大きいもの、遠くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目のよい刺激になります。



○テレビやゲームは、時間を決めて

テレビは正面から見ましょう。横目で見てみると、視力に左右差が出る場合があります。また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、乳幼児は避けましょう。



夏の暑さも少しずつおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣服の調節などをして、かぜを予防しましょう。



弱視について

こどもの視力は、0歳では0.1 ぐらいの視力しかなく、3歳ごろに大人と同じぐらいの視力に達すると言われています。この視力の成長期に、何らかの原因で正常な視力の成長が止まってしまう、眼鏡をかけてもよく見えない状態を弱視と呼びます。

視力の発達の感受性期について

人間の視覚の感受性（脳の神経回路が集中的につくられる時期）は、生後1か月から上昇をはじめ、1歳ごろにピークに達し、8歳ごろまでに徐々に減少すると言われ、感受性の高い時期ほど、弱視に対する治療反応が良いと言われています。



こどもは、視力に異常が生じても自分で症状を訴えるが難しいため、気になる症状が見られたら眼科を受診しましょう。

～こんな時は心配です～

- 目を細めて見る
- 本を読む際に顔を本につけて読んでいる
- テレビなど極端に近づいて見る・いつも斜めから見ている
- 物を見る際に顔を斜めにしたり傾けて見ていたりする など

ご家庭でも確認してみましょう！

乳幼児健診について(10月)

乳児健診・1歳6か月健診・2歳児歯科健診・3歳児健診の日程については、那覇市保健所ホームページをご参照下さい。 お問い合わせ先 那覇市保健所 地域保健課 ☎098-853-7962